

【履修認定の方針】

- 学年末において、各学期末に行う試験、課題の成果、履修状況等を総合勘案して行う。評価結果の示しかたは100点法とし60点以上を合格とする。合格者に対して当該科目の修了を認定する。
- 各学科の授業科目（・理学療科:臨床実習 ・作業療法科:臨床実習 ・歯科衛生科:臨地実習（臨床実習含） ・こども科:保育実習、教育実習）の出席時間数が各指定規則に定める時間数の5分の4に満たない者、その他の授業科目については、出席時間数が4分の3に満たない者は、当該科目の履修の認定はしない。なお、出席時間数に関しては、学園システムで管理している。
- 各教科目の評価結果に基づき、成績評価はA、B、C、Dの4段階で判定し、C以上を合格とする。

【学習成績等の把握】 ※GPAは導入していない。

- 成績管理には学園システムを使用し、各科目担当者より提出された評価結果をクラス担任が入力する。
- 入力された各科目の評価結果から、学科ごと学年別（全学科各学年1クラス編成）に成績一覧表を作成する。その際、個人の各教科の評価結果から平均点を算出し一覧に表示している。
- 学科ごとに全体の傾向を把握するために、個人の平均点を用いて度数分布表を作成している。
- 専門学校である本校では、優れた成績を得ることと、目指す職種に必要な資格を取得し、就職することが目標となる中で、個々の成績平均値から学生の学習到達状況を把握している。
- 評価結果については個人ごとに通知するとともに保護者への通知も行っている。

客観的な指標に基づく成績分布

客観的な指標の算出方法

履修科目の成績評価を点数化し全科目の合計点数の平均を算出（100点満点で点数化）

×××科	学年	×	学生数	13		
成績分布						
指標の数値	～50点	51～60点	61～70点	71～80点	81～90点	91点～100点
人数	0	1	0	0	5	7
下位1/4に該当する人数	3名					
下位1/4に該当する指標の数値	88.5点以下					

○○○○科	学年	×	学生数	13		
成績分布						
指標の数値	～50点	51～60点	61～70点	71～80点	81～90点	91点～100点
人数	0	0	0	3	6	4
下位1/4に該当する人数	3名					
下位1/4に該当する指標の数値	81.1点以下					

△△△△科	学年	△	学生数	14		
成績分布						
指標の数値	～50点	51～60点	61～70点	71～80点	81～90点	91点～100点
人数	0	0	0	1	13	0
下位1/4に該当する人数	3名					
下位1/4に該当する指標の数値	83.1点以下					

●●●●科	学年	△	学生数	35		
成績分布						
指標の数値	～50点	51～60点	61～70点	71～80点	81～90点	91点～100点
人数	0	0	0	14	18	3
下位1/4に該当する人数	8名					
下位1/4に該当する指標の数値	74.2点以下					

××××科	学年	△	学生数	7		
成績分布						
指標の数値	～50点	51～60点	61～70点	71～80点	81～90点	91点～100点
人数	0	0	0	0	5	2
下位1/4に該当する人数	1名					
下位1/4に該当する指標の数値	74.2点以下					